

# 標準的な成人歯科健診プログラム・ 保健指導マニュアル（Web版）

～新しい成人歯科健診を目指して～

平成20年度からメタボリックシンドロームについて、そのリスクをいち早く発見し、生活習慣改善のための保健指導を行う「特定健診・保健指導」が実施されています。

わが国のこの新しい成人保健対策をひとつの背景として、歯科疾患の早期発見早期治療から疾病予防（一次予防）を中心とした歯科健診への転換を目指して、新しい健診の指針「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」を作成いたしました。

尚、本編は上記マニュアルのWeb版について説明しています。PC版をご覧になりたい方はPC版の手引きをご覧くださいませようお願いいたします。

1

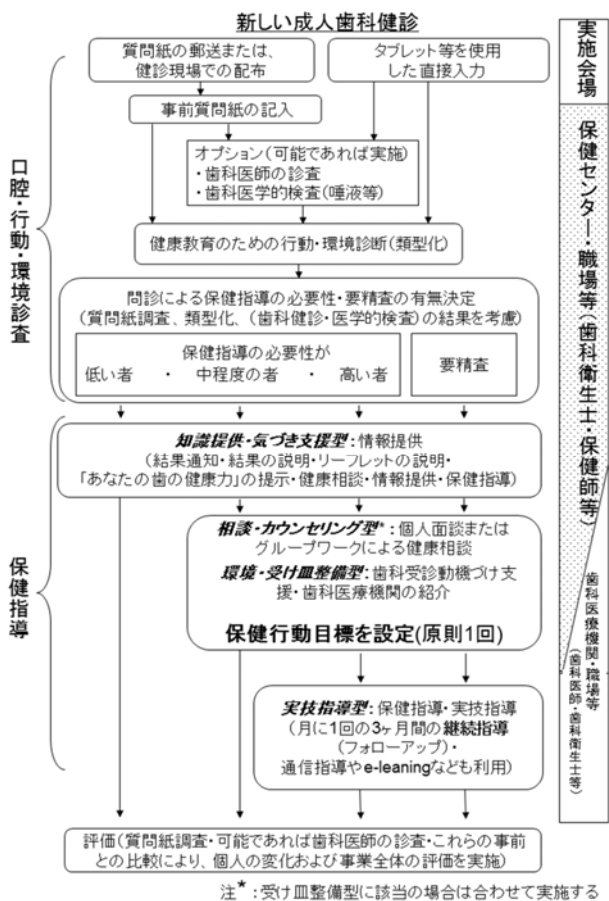
## ●新しい成人歯科健診・保健指導とは

これまで歯科健診における歯科医師の役割は、主として口腔内診査でしたが、この新しい歯科健診では、従来の疾病発見型から、行動・環境リスク発見型・行動変容支援型歯科健診へと転換するものです。

	従来の歯科健診	→	これからの歯科健診
目的	歯科疾患の重症化の防止		歯科疾患の予防と口腔機能の維持
目標	歯科受診率の向上		口腔保健のための行動変容
意義	歯科疾患の予防		全身の健康・生活習慣改善への寄与
歯科健診の重点	歯科疾患の早期発見		環境・行動(リスク)診断に基づくスクリーニング
歯科健診の方法	歯科医師による視診・触診		質問紙・簡便な検査
歯科健診の役割	歯単位の口腔内診査		効果的なアドバイス・保健指導
保健指導	知識提供		気づき支援
歯科保健指導実施者	歯科医師・歯科衛生士		歯科衛生士・保健師・歯科医師等
歯科医療機関の役割	治療の受け皿		治療・保健指導の受け皿

2

# ●新しい成人歯科健診・保健指導の流れ



質問紙票調査により受診者に必要な情報提供・環境整備・受療勧奨といった類型化を行う。

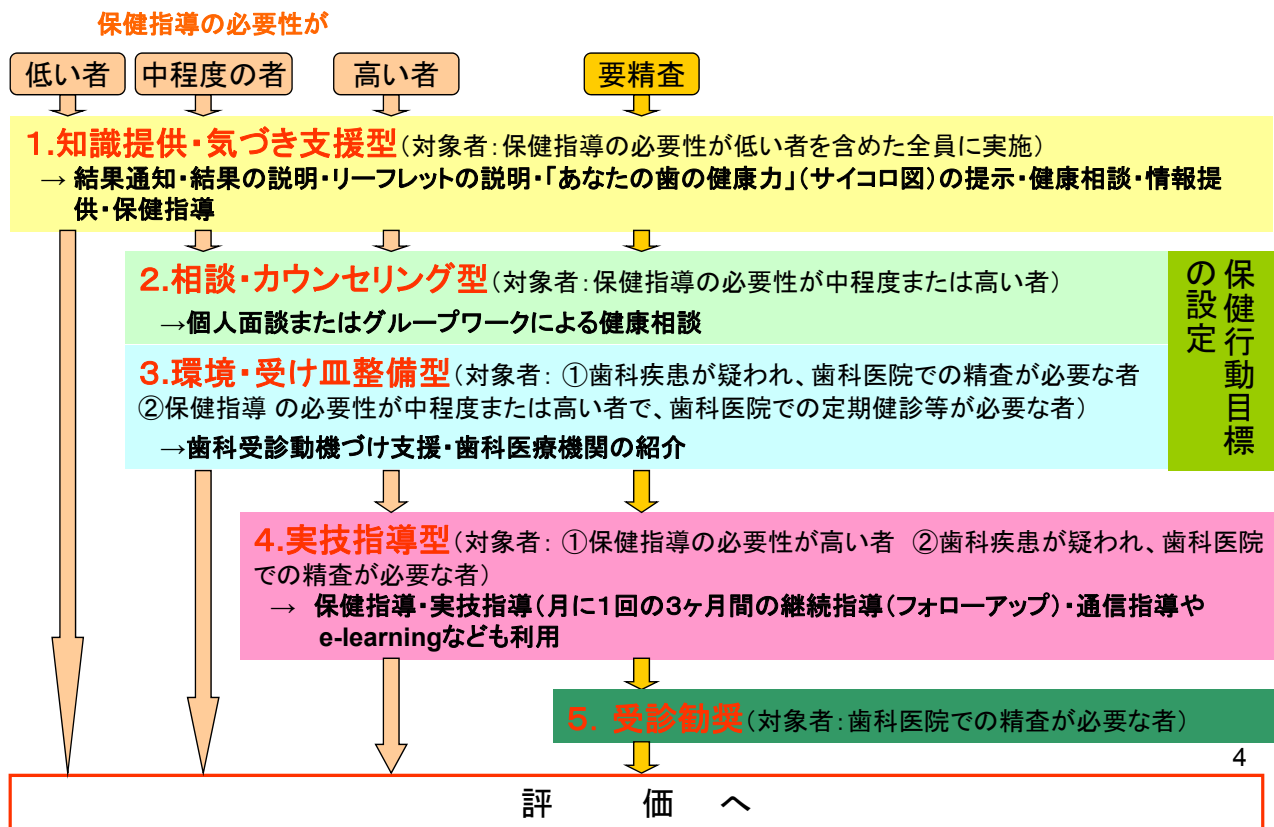
類型結果に基づき、保健指導実施者(歯科衛生士・保健師等)が、受診者に必要とされる情報提供と支援を行い、健康に関わる行動変容のための目標設定を協同で行う参加型の保健指導を実施。

フォローアップは、保健指導の必要度に応じて段階的に実施。受診者の行動変容を継続的に支援する。

歯科健診・保健指導の評価を継続的に実施し、受診者・歯科医療者・関係職種で共有する。

# ●類型化について

質問紙票調査により類型化を行い、支援タイプを決定する。



# ●受信者情報の入力等(Web版)

日本歯科医師会HPに公開されているURLにアクセスします。まずは利用者登録を行い、ログインします。

受診者属性については必須の項目と任意の項目があります。

また、PC版同様、データの入力・集計・管理ができます。

受診者の検索をすることも可能で、大規模事業所の場合も、一括管理ができ、すぐに修正や追加をすることが可能です。

# ●質問紙票調査について

本プログラムの特徴は、質問紙票調査により対象者の類型化を行い、その後のフォローアップの方針を決定することです。

Web版プログラムで入力・集計することも、紙媒体のみで簡単に類型化することもできます。

Web版では質問項目の追加も10問まで可能です。

Web版



紙媒体



★この質問紙は、歯科疾患や保健行動のリスクを把握して、必要と考えられる保健指導を把握するための質問紙になります。  
1～20の質問で、当てはまる項目に○をつけてください。

質問	0点	1点
Q1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	2. はい	1. はい
Q1-2 Q1で「はい」の場合、該当するもの全てに○をつけてください：1.噛み具合、2.外観、3.発話、4.口臭、5.痛み、6.その他	2. 20本以上	1. 19本以下
Q2 ご自分の歯は何本ありますか（かみ砕けた歯（金歯・銀歯）、差し歯、固定付けた歯も本数に含みます） ※本数も記入ください（ ）本	2. 20本以上	1. 19本以下
Q3 自分の歯または入れ歯で左右の歯をしっかりと噛みしめられますか	1. はい	2. いいえ
Q4 歯がむしやがたかぶりますか	3. はい	2. 時々
Q5 歯ぐきや歯肉が腫れますか	3. はい	2. 時々
Q6 歯ぐきから出血が頻りに見えますか	3. はい	2. 時々
Q7 歯が抜けかかっていますか	1. はい	2. いいえ
Q8 歯がぐらぐら揺れます。なかなか歯科医院に行けないことがありますか	2. はい	1. はい
Q9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか ※該当するもの全てに○をつけてください：1.糖尿病、2.脳卒中、3.心臓病	2. はい	1. はい
Q10 家族や同居の人々は、日頃の健康に関心がありますか	1. はい	2. いいえ
Q11 自分の歯は自然に落ちたり、人からほめられたことがありますか	1. はい	2. いいえ
Q12 歯磨き、歯間ブラシや糸ようじの使用を怠りますか	1. 毎日	2. 時々
Q13 歯磨き（歯ブラシや歯間ブラシ）をしますか	3. はい	2. 時々
Q14 歯垢を食べていますか	2. はい	1. はい
Q15 歯、歯肉に歯垢がたまりますか	1. 毎日	2. 時々
Q16 フッ素入り歯磨料（ハミガキ）を使っていますか	1. はい	2. いいえ
Q17 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	1. 毎日	2. 時々
Q18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか	1. 毎日	2. 時々
Q19 歯科医院で歯みがき指導を受けたことはありますか	1. はい	2. いいえ
Q20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1. はい	2. いいえ

# ●Web版質問紙等調査書類一式について

Web版で入力・集計する場合の質問紙等調査書類一式はWeb版にログイン後、HOME画面から管理→白票出力から印刷できます。

成人歯科健診・保健指導プログラム

Home 管理▼ 操作ガイド ログアウト

受診者新規登録 受診者検索

受診者一覧

受診者ID	受診者名	健診会場	生年月日
ABC	日歯 太郎	日本歯科医師会	1973(昭和48) / 04/
Amassed	日歯 花子	日本歯科医師会	1978(昭和53) / 10/

白票出力 (highlighted)  
集計出力  
名簿のインポート  
名簿のエクスポート  
名簿のクリア  
全データのエクスポート  
質問票項目管理  
利用者管理

7

# ●Web版での調査結果入力

調査結果の入力画面です。

下図の通り、クイック入力もできますのでご活用ください。

成人歯科健診・保健指導プログラム

Home 受診者属性 質問票▼ 歯科健診結果▼ その他▼ 操作ガイド

口腔保健質問紙調査票 (初回)

クイック入力 結果出力 判定集計

記載年月日 2014-07-18

Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありませんか？  はい  いいえ

Q1で「はい」と回答した方へ:  
該当する項目を全てご記入ください。

1. 噛み具合が気になる  はい  いいえ

2. 外観が気になる  はい  いいえ

3. 発音が気になる  はい  いいえ

4. 口臭が気になる  はい  いいえ

5. 痛みが気になる  はい  いいえ

6. その他  はい  いいえ

クイック入力

Q1. はい、いいえ

Q1-1. はい、いいえ 選択する数値で入力

Q1-2. はい、いいえ 選択する数値で入力

Q1-3. はい、いいえ 選択する数値で入力

Q1-4. はい、いいえ 選択する数値で入力

Q1-5. はい、いいえ 選択する数値で入力

Q1-6. はい、いいえ 選択する数値で入力

Q1-6. その他内訳

Q2. 1.19本以下、2.20本以上 選択する数値で入力

閉じる

8

「判定集計ボタン」を押すと、質問紙による回答結果が表示されます。受診者に説明をしながら配布します。

レーダーチャートで、歯の健康力のバランスを表示

色の赤くなっている部分が注意すべき点

具体的に改善すべきアドバイスを表示

類型化を行い、受診者にあった支援を表示

### 口腔保健質問紙調査（初回）の結果

健診会場 保健センター	記載年月日(西暦) 2014年07月23日
氏名 日南 一郎	ふりがな にっしん いちろう
年齢 30	歯の本数 23本

●あなたの「歯の健康力」

【チャートの見方】

- 白：問題なし
- 黄：やや問題あり
- 赤：問題あり

太線があなたの診断結果です。オレンジ色や黄色の部分に線がかかっていると、その領域に問題があります。

■ 初回

「歯の健康力」判定結果	歯の健康力（口腔保健質問紙調査票の質問に対応）						
困りごと・QOL	歯や口の状態で気になることがある	痛み具合	外観	発熱	口臭	痛み	その他
自覚症状	奥歯の噛みしめ	歯みがき時の出血	歯ぐきのプヨプヨ	歯にしみる	歯の本数		
保健行動	朝食	たばこ	就寝前の歯磨き	フッ素入り歯磨き剤	歯間ブラシ・フロス	ゆわりの噛む	歯磨き指導
環境	かかりつけ歯科医院	歯科医院へ通院	病気の治療	周囲の人々の関心	自信を育てる歯	職場や外出先の歯磨き	

■：問題あり、■：やや問題あり、□：問題なし

●アンケートからみた「あなたの歯の健康力」

項目	総評
困りごと・QOL	寝違などとの心配があります。今回の保健指導の機会を利用してよく相談してください。
自覚症状・口腔内状態	歯みがき時の出血、歯ぐきの腫れ、歯がしみるなどの自覚症状がみられます。今回の保健指導の機会を利用して改善方法などについてよく相談してください。
保健行動	朝食をしない、早寝をする、就寝前に歯磨きをする、歯間ブラシ・フロスを使う、歯科医院で歯磨き指導を受けることが望まれます。これまでの生活習慣を見直して、できることから改善していきましょう。
環境	かかりつけの歯科医院がない、歯科受診の時間的余裕、周囲からの励ましなどの支援が不足しているようです。歯の健康の維持には、本人の取り組みだけでなく、周囲の支援の確保が必要です。今回の保健指導の機会を利用してよく相談してください。
受診動機	むし歯や歯周病などが進行していることが疑われます。歯科医院での精密検査をお勧めします。
備考欄（随時検査結果等）	

●今回進める支援は

<input type="checkbox"/>	1. 知識提供-気づき支援型（情報提供） 一全員該当
<input type="checkbox"/>	2. 相談-カウンセリング型（動機づけ支援）
<input type="checkbox"/>	3. 環境-受け皿整備型（歯科受診動機づけ支援）
<input type="checkbox"/>	4. 実技指導型（継続的支援） 職域・医療機関
<input type="checkbox"/>	5. 歯科受診動機

## ●保健行動目標の設定

成人歯科健診・保健指導プログラム

Home 受診者属性 質問票 歯科健診結果 その他 操作ガイド

保健行動目標・自己評価票

結果出力

歯科健診受診後の保健行動目標

	1回目の行動目標	2回目以降の行動目標
目標設定日	2014-07-31	
目標1		
目標2		
目標3		

歯科健診後のフォローアップ

リーフレット・パンフレット

健康学習教室

通信指導

歯科医院での健康学習

その他

1回目の保健行動目標の達成度

評価日

行動変容を促す上で最も重要な、対象者自身による目標設定を行う。

### ポイント

- (1) 具体的な数値で表現する
- (2) 難しい場合の対処法も考えておく
- (3) 目標を記録として残す
- (4) 今日から実践する
- (5) 実践可能な目標設定をする
- (6) 最終目標を示す

# ● 口腔診査票・アンケート等

歯科医師による歯科健診のあった場合のための「口腔診査票」や「歯科健診受診後のアンケート」も入力・集計することができます。

成人歯科健診・保健指導プログラム

Home 受診者属性 質問票 歯科健診結果 その他 操作ガイド

歯科健診結果(初回)

掲載年月日 2014-07-28 結果出力

現在歯・喪失歯の状況

1. 健全歯数 (ノ)	2. 未処置歯数 (C)	3. 処置歯数 (o)	4. 現在歯数 (1+2+3)	5. 欠損歯数 (△)	6. 欠損補綴歯数 (△)
15	2	10	27	1	0

歯内の状況

出血	1あり	2なし	1あり	出血
CPコード	3深いポケット	0健全	1歯肉出血	CPコード
左	17または16	11	26または27	右
	47または46		31	
CPコード	2歯石	0健全	0健全	CPコード

成人歯科健診・保健指導プログラム

Home 受診者属性 質問票 歯科健診結果 その他 操作ガイド

歯科健診受診後のアンケート

2014-07-31 結果出力

受診者番号

Q1. 歯科健診をうけてよかったか?  非常に満足した  満足した  どちらともいえない  不満だった  非常に不満だった

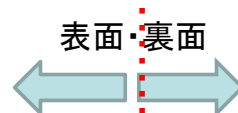
Q2. 保健指導やアドバイスはよかったか?  非常に満足した  満足した  どちらともいえない  不満だった  非常に不満だった

Q3. 具体的に何か実現してほしいですか?  強く思った  思った  どちらともいえない  あまり思わなかった  全く思わなかった

# ● 質問紙(紙媒体)

回答を折り曲げ、点数化し、簡単に類型化することができます。

● 質問紙の用意(両面コピー)



- ★あなたの支援タイプ(複数可)は...
- 1.「知識提供・気づき支援型」
- 2.「相談・カウンセリング型」
- 3.「環境・受け皿支援型」
- 4.「実技指導型」
- 5.「受診勧奨型」です。
- ★質問紙票の合計点は、\_\_\_\_\_点です。

	0点	1点	
Q1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか? ⇒該当するもの全てに○をつけてください: 1.噛み具合、2.外観、3.発話、4.口臭、5.痛み、6.その他	いいえ	はい	A. 「QOL、歯口の状態・機能」質問群 Q1~Q6で合計2点以上 「知識提供・気づき支援型」 + 「相談・カウンセリング型」
Q2 ご自分の歯は何本ありますか? (親知らず、入れ歯、インプラントは含みません。さし歯を含みます。) ( )本 ⇒本数もご記入ください	20本以上	19本以下	
Q3 自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか?	左右両方かめる	片方/両方かめない	
Q4 歯をみがくと血がでますか?	いいえ	時々/いつも	
Q5 歯くきが腫れてフヨフヨしますか?	いいえ	判定時に時々/いつも	
Q6 冷たいものや熱いものが歯にしみますか?	いいえ	時々/いつも	
Q7 かかりつけの歯科医院がありますか?	いいえ	はい	B. 「支援的環境」質問群 Q7~Q12で合計3点以上 「知識提供・気づき支援型」 + 「相談・カウンセリング型」 + 「環境・受け皿支援型」
Q8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか?	いいえ	はい	
Q9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか? ⇒該当するもの全てに○をつけてください: 1.糖尿病、2.脳卒中、3.心臓病	いいえ	はい	C. 「保健行動」質問群 Q13~Q20で合計3点以上 「知識提供・気づき支援型」 + 「相談・カウンセリング型」 + 「実技指導型」
Q10 家族のほとんどは、歯の健康に関心が高いですか?	はい	どちらともいえない/いいえ	
Q11 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか?	はい	どちらともいえない/いいえ	
Q12 職場や外出時に歯ブラシを持っていますか?	毎回	時々/いいえ	
Q13 間食(甘い食べ物や飲み物)をしますか?	いいえ	時々/毎日	
Q14 たばこを吸っていますか?	いいえ	はい	
Q15 夜、寝る前に歯をみがきますか?	毎日	時々/いいえ	
Q16 フッ素入り歯磨剤使っていますか?	はい	いいえ/わからない	
Q17 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか?	毎日	時々/いいえ	
Q18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか?	毎日	時々/いいえ	
Q19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか?	はい	いいえ	
Q20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか?	はい	いいえ	

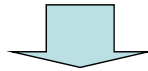
・塗りつぶし総合計5点以上: 「受診勧奨型」(全てのタイプの保健指導を実施)  
・いずれにも該当しない場合: 「知識提供・気づき支援型」

## ● 評価について

診査実施から3カ月後を目途に必要な保健指導が完了してから、再度質問紙調査を実施する。事前に歯科医師による口腔内診査を実施している場合は、可能ならば再度口腔内診査を行う。これらの結果を事前調査と比較し、評価を行う。

### ① プロセス評価

- ・参加者の満足度
- ・実際に寄せられた声
- ・事業の進行が円滑かどうか
- ・類型化がスムーズに行われたかどうか 等



### ② 影響・結果評価

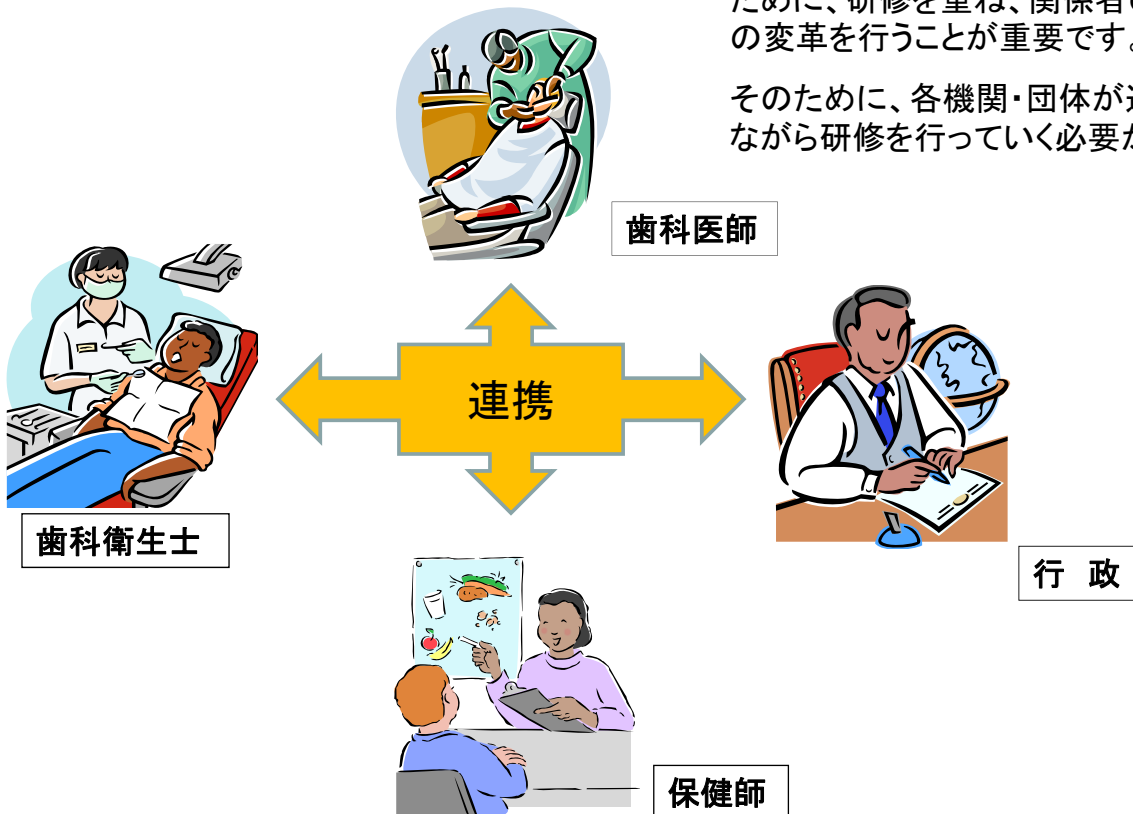
- ・歯科保健行動や口腔状態の改善状況を評価
- ・質問紙と口腔診査のデータを用いて、受診者の改善状況を評価
  - a. 質問紙による評価……歯科保健行動の改善度の評価(Q13~Q20)  
口腔内状況(Q1~Q6)
  - b. 口腔診査による評価(必須ではない)  
歯周疾患: 歯肉出血、歯周ポケット、う蝕、歯の喪失 等

13

## ● 研修体制

新しい成人歯科健診事業の普及を図るために、研修を重ね、関係者の考え方の変革を行うことが重要です。

そのために、各機関・団体が連携を保ちながら研修を行っていく必要がある。



14